

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

(R)

数 学 (2) [数学Ⅱ 数学Ⅱ・数学B] (100点) 60分

簿記・会計及び情報関係基礎の問題冊子は、出願時にそれぞれの科目の受験を希望した者に配付します。

I 注意事項

- 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。特に、解答用紙の解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となることがあります。
- 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選択方法
数学Ⅱ	4~26	左の2科目のうちから1科目を選択し、
数学Ⅱ・数学B	27~54	解答しなさい。

- 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 選択問題については、いずれか2問を選択し、その問題番号の解答欄に解答しなさい。
- 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 不正行為について
 - 不正行為に対しては厳正に対処します。
 - 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者がカードを用いて注意します。
 - 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。
- 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

II 解答上の注意

解答上の注意は、裏表紙に記載してあります。この問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

II 解答上の注意

- 1 解答は、解答用紙の問題番号に対応した解答欄にマークしなさい。
- 2 問題の文中の **ア**, **イウ** などには、符号(−), 数字(0～9), 又は文字(a～d)が入ります。ア, イ, ウ, …の一つ一つは、これらのいずれか一つに対応します。それらを解答用紙のア, イ, ウ, …で示された解答欄にマークして答えなさい。

例 **アイウ** に $-8a$ と答えたいとき

ア	● 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 a b c d
イ	○ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 a b c d
ウ	○ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 a b c d

- 3 数と文字の積の形で解答する場合、数を文字の前にして答えなさい。
例えば、 $3a$ と答えるところを、 $a3$ と答えてはいけません。
- 4 分数形で解答する場合、分数の符号は分子につけ、分母につけてはいけません。

例えば、 $\frac{\text{エオ}}{\text{力}}$ に $-\frac{4}{5}$ と答えたいときは、 $-\frac{4}{5}$ として答えなさい。

また、それ以上約分できない形で答えなさい。
例えば、 $\frac{3}{4}$, $\frac{2a+1}{3}$ と答えるところを、 $\frac{6}{8}$, $\frac{4a+2}{6}$ のように答えてはいけません。

- 5 小数の形で解答する場合、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えなさい。また、必要に応じて、指定された桁まで**0**にマークしなさい。

例えば、**キ**.**クケ** に 2.5 と答えたいときは、2.50 として答えなさい。

- 6 根号を含む形で解答する場合、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。

例えば、 $4\sqrt{2}$, $\frac{\sqrt{13}}{2}$, $6\sqrt{2a}$ と答えるところを、 $2\sqrt{8}$, $\frac{\sqrt{52}}{4}$, $3\sqrt{8a}$ のように答えてはいけません。

- 7 問題の文中の二重四角で表記された **コ** などには、選択肢から一つを選んで、答えなさい。

- 8 同一の問題文中に **サシ**, **ス** などが 2 度以上現れる場合、原則として、2 度目以降は、**サシ**, **ス** のように細字で表記します。